

令和8年度 1学期 始業式 式辞

皆さん、おはようございます。いよいよ本日から、令和8年度が始まります。皆さんは今日の日を、どのような気持ちで迎えているのでしょうか？

今日は、この始業式の後、昨年度のクラスごとに新しい学年の教室に入り、掃除をしてから、新しいクラスが発表されると聞いています。

ということは、始業式で私がどんな話をするか、ということよりも、この後、自分がどんなメンバーと同じクラスになって、どんな担任の先生になるのか、ということに関心が高いのではないかと思います。

そんな皆さんに、一つだけ言葉を紹介しておきたいと思います。それは、中国古代の思想家、孟子という人の、「天の時、地の利に如かず、地の利は人の和に如かず。」という言葉です。

物事を成功させるには、「天の時」すなわち「天候や天の与えた幸運」が必要です。でも、天の与えた幸運も、「地の利」すなわち、「地理的な好条件」にはかなわない。しかし「地の利」も「人の和」すなわち「人々のチームワーク」には、かなわない。という言葉です。

皆さんが、物事がうまくいかないと感じる時、「運が悪かった」とか、地理的な条件が悪いから」とか、「周りの人たちとの相性が悪いから」などと、自分以外の他人のせいにしていませんか？

「天の時」「地の利」「人の和」すべてが揃っていたら、物事は容易く成功するかもしれませんが、でもすべてが揃っていなくても、「人の和」(＝周りの人たちとのチームワーク)がうまくいっていれば、他の2つは乗り越えられるということです。そしてその「チームワーク」を作り上げるのは、皆さん一人一人の、今日これからの心構えにかかっているのです。

もちろん、クラスの中には、人付き合いが苦手な人もいれば、逆に人前に出て目立つことが好きな人もいます。様々な個性をうまく調和させて、チームワークを作り上げるのは容易なことではありません。これから皆さんで知恵を絞って、「人の和」を作り上げていけるよう、先生方も協力してさせていただきます。また 1 学期には、遠足や文化祭など、楽しい行事も控えています。クラスの「チームワーク」を構築するには、絶好の機会だと思います。

この後、発表される新しいクラスで、また新3年生と新2年生に新入生が加わった新しい部活動のメンバーの中で、素晴らしいチームワークを作り上げてください。そうすれば、この令和8年度の高校生活が素晴らしいものになるはずです。失敗を恐れることなく、がんばってください。

以上で、令和8年度 始業式の式辞といたします。